

河内小だより

平成20年6月24日 No.12

サツマイモの苗を植えました



6月10日
(火) 1年生と2年生が、佐藤先生にサツマイモの苗の植え方を指導していただき植えました。これから大きなサツマイモがたくさんとれるように、水やりや草抜きなどのお世話を一生懸命します。

基礎基本定着状況調査

6月10日(火) 少し緊張気味ですが、広島県の基礎基本定着状況調査を受けている5年生の様子です。基礎基本の学力としての知識及び応用するための学力を検査しています。例年通りであれば後期になるまでには、結果をそれぞれのご家庭にお知らせできると思います。家庭学習の参考にしていただければと思います。



お知らせ

針持 愛 事務員が家庭の事情により退職されました。23日(月)より 倉田 晃代事務員が赴任しますので、よろしくお願ひします。

読解力について

人にはそれぞれ個性があり、読解力の育ち方も一人一人違うことを肝に銘じておくことが大切です。確かなことは、読解力を伸ばす一番のサポーターは身近な家族であるということです。

〈伸ばしどころのアドバイス〉

まず、身の回りのものへの興味を育てることです。次に、質問などの日常の会話を通して、考える場面を増やす工夫をすることです。そして、失敗を恐れず子どもに何かを任せる場面をつくることです。結論を急がず時には手助けをしながら、やり遂げた経験を積み重ねていくことが大切です。

大きなニュースになった国際的な学力調査「OECD生徒の学習到達度調査(PISA)」で求められている学力とは、生活や社会で起こる問題について、自分の持っている知識や技能を生かして解決する力です。文章やグラフ・絵・図表などから情報を取り出し、自分の知識を使って解釈し、自分で考え自分なりに解決策を導き出す力です。どれだけのものを知っているかだけでなく、その知識をどう活用することができるかが重要になっているのです。